SoftBank

お願いとご注意

― 重要なお知らせ ―

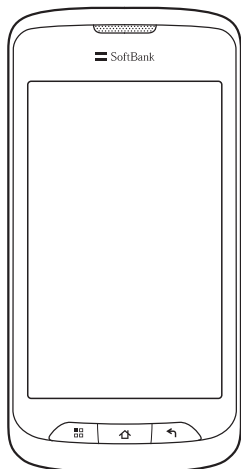
SoftBank 009Z

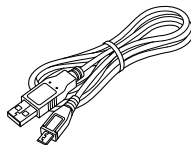
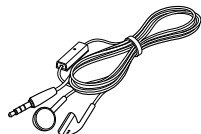
2011年10月第1版発行 ソフトバンクモバイル株式会社

製造元:ZTEコーポレーション

お買い上げ品の確認

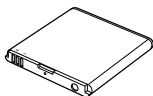
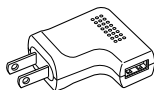
● 009Z

● 電池パック（ZEBAK1）

● ACアダプタ（ZECAD1）

● micro USBケーブル（ZEDAD1）

● 3.5mm マイクロフォン付きイヤホン（ZELAD1）

● microSDカード（試供品）

● クイックスタート

● お願いとご注意（本書）

● 保証書（本体、ACアダプタ）

・付属品／その他のオプション品（お買い上げ品に含まれていない別売品）につきましては、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（P.54）までご連絡ください。
・本機は、microSDカード／microSDHCカード（以降、SDカードと記載）を利用できます。お買い上げ時、SDカードは009Zに装着されています。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

⚠危険　こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに、誤った使いかたをするとけがや故障の原因となります。

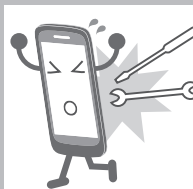
分解・改造

分解や改造をしないでください。

外部接続端子の接触禁止

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。

加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本機や電池パックを入れて加熱しないでください。

無理な取り付け

電池パックやmicroUSBケーブルをうまく取り付けられないときは、取り付ける向きを確かめてください。

指定品以外の使用

本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。

運転中

自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

このようなときは必ず電源を切りましょう！

● 航空機内

航空機内での使用は罰せられることがあります。本機の電源をお切りください。
機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

● 運転中

自動車運転中のご使用は法律で禁止されています。本機の電源をお切りください。

● 病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。

● 満員電車など

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性があります。
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがありますので、本機の電源をお切りください。

● 映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。
[⏻]（長押し）➡「マナーモード」

留守番電話サービス

電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	**禁止**(してはいけないこと)を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	**指示**に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー(オプション品)、3.5mm マイクロフォン付きイヤホン、SDカード(試供品)の取り扱いについて(共通)

⚠危険

指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダー・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

禁止

本機・電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダー・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンを、加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH調理器)の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダー・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

3.5mmイヤホン端子や外部接続端子、充電端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。
使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

⚠警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線をしてください。
- **運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない**
- **シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まない**

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。

指示

通話・メール・撮影などをするときは周囲の安全を確認してください。
安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

禁止

本機をズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。
無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション(振動)や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

⚠注意

禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。(使用材料:P.48)

禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

禁止

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

指示

デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

指示

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

USIMカード、SDカード(試供品)の取り扱いについて

⚠注意

禁止

SDカードスロットにSDカード以外のものを入れないでください。
発熱・感電・故障の原因となります。

禁止

SDカードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、SDカードを取り出したり、本機の電源を切らないでください。
データ消失・故障の原因となります。

禁止

SDカードは対応品以外のものを使用しないでください。
データ消失・故障の原因となります。記憶容量が32GBまでのSDカードに対応しています。

禁止

USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

禁止

USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー(オプション品)の取り扱いについて

⚠警告

禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V〜240V
（家庭用ACコンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグやmicro USBケーブルの端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。

⚠注意

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

通話中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。
低温やけどになる恐れがあります。

汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないでください。
汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。

micro USBケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。
また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。
micro USBケーブルの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。
- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話やワンセグ視聴が困難になることがあります。また、通話・ワンセグ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話や映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 本機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
  - ・誤った使いかたをしたとき
  - ・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
  - ・動作中に電源を切ったとき
  - ・電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
  - ・故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。
- 本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
- 長時間のご使用、点滅を繰り返す画面やその他の光の刺激によって、身体に影響を及ぼす可能性があります。不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめ、ただちに医師の診察を受けてください。
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
  また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。
  輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 補聴器をお使いで本機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機の電源をお切りください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で画面ロック解除用の暗証番号を設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りの**ソフトバンクショップ**にて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。
- 本機では、Google Inc.が提供する「Android マーケット™」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客さまご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルス等）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながら本機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。
また、各都道府県の規制によっては、運転中の3.5mmマイクロフォン付きイヤホンによる通話にも罰金が科される場合があります。
- 駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。
- 運転中はエアーバッグのある場所に本機を置かず、安全な場所に置いてください。エアーバッグが作動して、けがをする恐れがあります。

航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・卓上ホルダー(オプション品)・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンなどは防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機の電池カバーを取り外しているときは、USIMカード挿入口の金属部分、アンテナ部分に触れないでください。静電気による故障の原因となります。
- 電池パックは電源を入れたままはずさないでください。故障の原因となります。
- 本機から電池パックを長い間はずしていたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則にしたがって処分してください。

- 電池パックを取り外すときは、必ず本体のくぼみに指先を入れてから電池パックの片側を持ち上げてください。無理に取り外そうとすると、端子部が破損する恐れがあります。
- 本機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。
- 3.5mm マイクロフォン付きイヤホンは3.5mmイヤホン端子にしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んでいると、通話時、相手の方にノイズが聞こえる場合がありますのでご注意ください。
- 3.5mm マイクロフォン付きイヤホンなどをご使用中に音量を上げすぎないでください。耳に負担がかかり障害が出たり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になる恐れがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、歩行中などでは周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。

- 3.5mm マイクロフォン付きイヤホンなどを端子から抜くときは、コード部分を引っ張らずプラグを持って抜いてください。コード部分を引っ張ると破損･故障の原因となります。
- 通常は、外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。外部接続端子キャップをはめずに使用していると、ほこり･水などが内部に入り故障の原因となります。
- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 機種変更･故障修理などで、本機を交換するときは、本機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。
- USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 本機がフリーズなどした場合は、電池パックを取り外して数秒待ち、再度電池パックを取り付けてください。

ライトについて

- 高温もしくは低温下または湿気の多いところではご使用にならないでください。ライトの寿命が短くなることがあります。
- ライトには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減ってきます。

カメラのご使用について

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

緊急地震速報について

- お買い上げ時、受信設定は「利用する」に設定されています。
- 受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境･状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を「利用する」にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

Bluetooth®について

- 本機は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機では、ヘッドセット、ハンズフリー、オーディオ、オブジェクトプッシュを利用できます。また、オーディオではオーディオ／ビデオリモートコントロールも利用できる場合があります。
- 周波数帯について
  本機のBluetooth®機能／Wi-Fi機能が使用する周波数帯は、端末本体の電池パック挿入部に記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。

  2.4FH1/DS4/OF4
  ■■ ■■ ■■

  2.4：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
  FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。
  1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
  4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
  ■■ ■■ ■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
  ※利用可能なチャンネルは国により異なります。
  航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

- Bluetooth®機器使用上の注意事項
  本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。
  1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
  3. その他、ご不明な点につきましては、**お問い合わせ先**（P.54）までご連絡ください。
- Bluetooth®機能は日本国内で使用してください。本機のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

Wi-Fi（無線LAN）について

- Wi-Fiについて
  電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 2.4GHz機器使用上の注意事項
  Wi-Fi搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、**お問い合わせ先**(P.54)までご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、**お問い合わせ先**(P.54)までご連絡ください。

● Wi-Fi(無線LAN)機能は日本国内で使用してください。本機のWi-Fi機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

SIMロック解除について

本機は、SIMロック解除機能を搭載しています。
SIMロック解除を実施すると、他社のSIMカードを使用することができます。
SIMロック解除および、他社SIMカードの使用に関しては各種制限や注意事項がございます。
詳しくはソフトバンクモバイルのホームページをご確認ください。

著作権などについて

● 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権などについて

● 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

防水／防塵性能について

本機は、外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けた状態で、IPX5（旧JIS保護等級5）※1、IPX7（旧JIS 保護等級7）※2 相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）※3相当の防塵性能を有しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

- 手が濡れているときや本機に水滴がついているときは、電池カバーの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 本機は、IPX5／IPX7の防水およびIP5Xの防塵性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。

使用時のご注意

- 電池カバーは確実に取り付け、外部接続端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。
- 外部接続端子キャップや電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。
- 本機が濡れているときは、乾いたきれいな布でふき取ってください。

- 手や本機が濡れているときに、電池カバーや外部接続端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水･水道水にのみ対応しています。
- 本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - ・石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - ・海水、プールの水
  - ・温泉、熱湯など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
- 砂や泥などがきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷がついたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。
- 本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。
- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。
- 本機は温度:5℃～35℃、湿度:35%～90%の範囲でご使用ください（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）。
- コンロの脇や冷蔵庫の中など極端に高温･低温になるところに置かないでください。
- 送話口、受話口、スピーカー、ノイズキャンセラー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- 電池パック、ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー（オプション品）は、防水／防塵対応していません。

- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカー、ノイズキャンセラーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。受話口やスピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- タッチパネルに水滴がついている状態や濡れた指でタッチ操作を行った場合、正しく動作しないことがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 電池カバーや外部接続端子キャップに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、**ソフトバンクショップ**までご連絡ください。

充電時のご注意

- ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー（オプション品）は、防水／防塵対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部接続端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと外部接続端子キャップを閉じてください。充電端子からの水や粉塵の侵入を防ぐため、卓上ホルダー（オプション品）での充電をおすすめします。
- 濡れた手でACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー（オプション品）に触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタ、micro USBケーブル、卓上ホルダー（オプション品）は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

ゴムパッキンについて

外部接続端子キャップや電池カバー周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- 外部接続端子キャップや電池カバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水／粉塵が侵入する原因となることがあります。
- 外部接続端子キャップや電池カバーのゴムパッキンが傷ついたり、変形したりしたときは、ゴムパッキンを交換してください。
- 防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品を交換することをおすすめします。
- ゴムパッキンの交換については、ソフトバンクショップまでご連絡ください。
- 外部接続端子キャップや電池カバーに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。このときは、**ソフトバンクショップ**までご連絡ください。

本機の洗いかた

本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。電池カバーを取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。

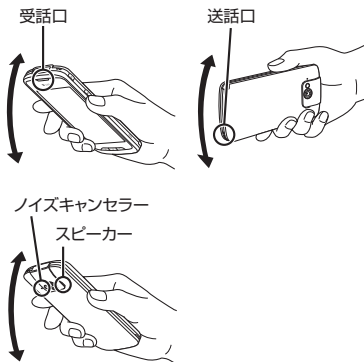
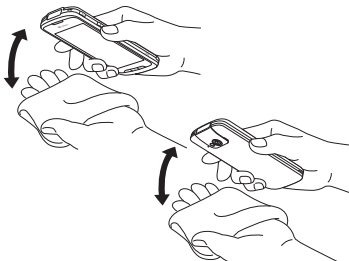
- 電池カバーや外部接続端子キャップが、きちんと閉まっていることを確認してから洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本機を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のためにドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本機の変形、変色、故障などの原因となります。

水抜きのしかた

水に濡れたあとは、必ず「受話口」「送話口」「スピーカー」「ノイズキャンセラー」の水抜きを行ってください。

1. 本機の表面の水分を乾いた布などでふく

2. 本機をしっかりと持ち、下図のように20回程度振る

   ・本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください。

3 各部のすき間に入った水分を、乾いた布などに押し当ててふき取る

4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

・水滴が付着したまま使用しないでください。
 – 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
 – 外部接続端子部がショートする恐れがあります。
 – 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

知的財産権について

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG-LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

「Twitter」の名称、ロゴは、Twitter, Inc.の登録商標です。

iWnnは、オムロン株式会社の登録商標です。

ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。

S!メール、デコレメール、楽デコはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

Powered by
ADOBE® FLASH®

本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Playerを搭載しています。

Adobe、Flash、FlashロゴはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
再生するコンテンツによってはFlash Playerの最新版が必要になる場合があります。

ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

Google および Google ロゴ、Android、Android マーケット および Android マーケット ロゴ、Gmail、Picasa、YouTube、Google マップ、Google Latitude、Google 音声検索、Google カレンダー、Google バズ、Google トーク、Google Checkout は、Google Inc.の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、Outlook、PowerPoint、Excel、ActiveSync、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種009Zの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機009ZのSARは0.543W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/
※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。

http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおりに従って身体に装着した場合は0.326W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機009Zでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。
Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) のホームページ
http://www.ctia.org （英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機009Zは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.656W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/emf)(英文のみ)

※身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)が必要になります。
ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.54)までご連絡ください。
・交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.54)までご連絡ください。
・以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

適合規格情報について

適合規格情報を表示できます。

1 ホーム画面で [メニュー] ➡「設定」➡「端末情報」

2 「適合規格情報」

PINコード設定

PINコードは第三者による本機の無断使用を防ぐための4〜8桁の暗証番号です。PINコードを有効にしている場合は、電源を入れたときにPINコードを入力しないと本機を使用することができません。

- PINコードは変更できます。
- お買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています。

・PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。PINロック解除コードについては、**お問い合わせ先**(P.54)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、**ソフトバンクショップ**にてUSIMカードの再発行(有償)が必要になります。

PINコードを有効にする

1. ホーム画面で [ ] ➡「設定」➡「現在地情報とセキュリティ」
2. 「USIMカードロック設定」➡「USIMカードをロック」にチェックを入れる
3. PINコードを入力 ➡「OK」

・PINコードを有効にしているときに、「USIMカードをロック」のチェックを外すとPINコードが無効になります。

PINコードを変更する

1. ホーム画面で [ ] ➡「設定」➡「現在地情報とセキュリティ」
2. 「USIMカードロック設定」➡「USIMカードPINの変更」
3. 現在のPINコードを入力 ➡「OK」
4. 新しいPINコードを入力 ➡「OK」➡ 確認のためにもう一度新しいPINコードを入力 ➡「OK」

・PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

ソフトウェア更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうか確認し、必要なときには更新ができます。

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合は**お問い合わせ先**（P.54）までご連絡ください。

・**ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき**
電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付（P.54）にご相談ください。

更新情報をチェックする

1 ホーム画面で ALL APP →「設定・管理」→「ソフトウェア更新」

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

使用材料

009Z

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（ディスプレイ側／電池カバー）、ワンセグ用アンテナ（カバー部）	PC樹脂／UV塗装
外装ケース（側面部／カメラ部）、外部接続端子キャップ、電源キー、音量キー	PC樹脂／メッキ（蒸着）
ディスプレイ／タッチパネル、カメラパネル	ガラス
カメラリング	ABS樹脂／メッキ（蒸着）
ライト	PC樹脂
ホームキー、メニューキー、戻るキー	PMMA樹脂
受話口	ステンレス鋼／メッキ
充電端子	銅／メッキ
外部接続端子、3.5mmイヤホン端子、USIMカードスロット、SDカードスロット	銅／金メッキ
スピーカー	ナイロン
ネジ	鋼
ワンセグ用アンテナ（伸縮部）	ステンレス鋼

電池パック（ZEBAK1）

使用箇所	材質／表面処理
外装	PET樹脂
端子	ニッケル／金メッキ

ACアダプタ(ZECAD1)

使用箇所	材質/表面処理
外装	PC+ABS樹脂
プラグ	銅+ニッケルメッキ
端子	銅+金メッキ

micro USBケーブル(ZEDAD1)

使用箇所	材質/表面処理
外装	PVC樹脂
USB端子	鉄+ニッケルメッキ
micro USB端子	ステンレス鋼

3.5mm マイクロフォン付きイヤホン(ZELAD1)

使用箇所	材質/表面処理
外装(端子部、ケーブル部)	エラストマー樹脂
外装(イヤホン部)	ABS樹脂/UV塗装
端子	ニッケル
マイク部	ABS樹脂
イヤホン	SUS304ステンレス鋼

保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
  修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**(P.54)または最寄りの**ソフトバンクショップ**へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

・本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えを取っておかれることをおすすめします。
　なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ(連絡先やフォルダの内容など)や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
・故障または修理の際、MACアドレスが変更になることがありますのであらかじめご了承ください。
・アフターサービスについてご不明な点は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**(P.54)までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から　157(無料)
一般電話から　フリーコール 0800-919-0157(無料)

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から　113(無料)
一般電話から　フリーコール 0800-919-0113(無料)

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380(有料)
東海地域	052-388-2002(有料)
関西地域	06-7669-0180(有料)
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010(有料)

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら

ソフトバンク携帯電話から　151(無料)
一般電話から　フリーコール 0800-1700-151(無料)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-3-5351-3491
(有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)